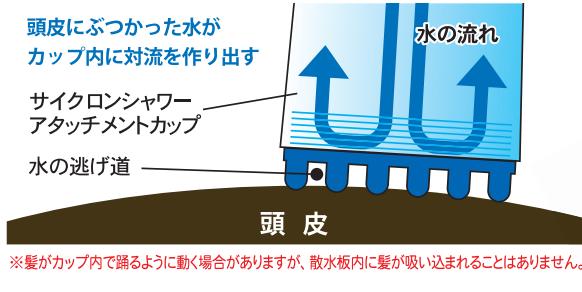


サイクロンシャワーの特徴

1) サロンでのプロのすすぎを家庭で手軽に再現!

洗髪の際はシャンプー剤で汚れを浮かし、それをしっかりとすすぐことで初めて汚れを落とす事が出来ます。つまり、いくら丁寧に揉み洗いしてもすすぎが不充分だとせっかく浮かせた汚れやシャンプー剤が落ちきれず残留してしまうのです。

「サイクロンシャワー」は頭皮に対して常に垂直にシャワーを当てることができますので、汚れを残さず、まるでサロンでプロが行っているようなしっかりとすすぎをご家庭で簡単に実行え、すすぎ残しによる汚れ・シャンプー剤等の残留もなくなります。



2) 頭皮マッサージ効果をアップ!

頭の丸みに対して常に水を垂直に当てることで、毛穴の洗浄とともに心地よい使用感とマッサージ効果を与えます。

また、アタッチメントカップ先端部分の突起でのマッサージ効果も期待できます。突起を頭皮に押し当てる事で頭皮が隆起して毛穴が開きやすくなると共に、シャワー水の対流をカップ内にとどめる事で、徹底したすすぎとマッサージ効果をより一層高めることができます。

3) シャワーの飛散をおさえ、頭皮クーリングにも!

カップを直接頭皮や肌にすべらせて使うため、従来のシャワーでは洗いにくかった側頭部、後頭部、襟足などもしっかりとすすぐことができます。

また、ピンポイントでシャワーを当てることができるので、はね返りによる飛散も少なく、冷水による頭皮クーリングや毛穴の引き締めにも最適です。

こんな方にも…

特にお子様や腕が上がりにくい年配の方、頭皮がかゆくなる方、フケや湿疹などができるやすい方、臭いが気になる方などが、しっかりとすすぎやすくなることでシャンプー剤等の残留に起因する頭皮トラブルの予防にも役立ちます。

株式会社 イクスバンド・フィット
〒177-0054 東京都練馬区立野町7-5 シティハイツ吉祥寺1F
TEL 03-3594-6777
WebSite <http://www.expand-fit.co.jp>

<http://www.cycloneshower.com>

サイクロンシャワー開発コンセプト

美容師20年～炭シャンプー開発から15年～シャワーヘッド開発へ

株式会社 イクスバンド・フィット 代表 清水 秀次

サイクロンシャワーの開発者である私は、1980年に美容師見習いをスタートし、下積み時代はずいぶんと手荒れに悩まされたものでした。

美容室には、シャンプーにパーマ液、ヘアカラー剤、お湯、ドライヤーなど手荒れの原因となる物がたくさんあります。私は美容師を志す若いスタッフたちの中に、あまりの手荒れの酷さにドクターストップがかかり、夢を断念するケースも何度も見てきました。美を提供する美容師が華やかに見えても、自らの手を酷使し悩んでいる・・・。その現状をなんとかしたいという思いにかられた私は、製造会社さんの協力の下、美容師そしてお客様が少しでも安全に安心して使える「低刺激のシャンプー」の開発に取りかかったのです。

しかし、当然の事ながら刺激が少ない薬剤にすればするほど、汚れ落ちも悪くなってしまいます。そこで、当時流行っており自宅でも愛用していた『炭』の自然な吸着力に着目し、早速試作サンプルの作成を依頼。幾度もの試作と検証を繰り返した末、1998年日本で初めて炭が入った真っ黒いシャンプー【元祖炭シャンプー・クリーファー】が誕生しました。今までにない発想から生まれたこのクリーファーは大変な反響をいただき、2002年にはその独創性、話題性が高く評価され、テレビ東京ワールド・ビジネス・サテライトのトレンドたまで「第一回トレたま賞」を受賞。以来現在に至るまでロングセラーシャンプーとして多くのお客様にご愛用いただいております。

近年、頭皮ケアは以前に比べ認知が進んできましたが、一方ではお気に入りの商品を使うことで安心してしまい、肝心の正しいケアの基本がおざなりにされているように感じます。それは他でもない「すすぎ」の重要性です。

私は、健康ランドやスポーツジムによく行きますが、職業柄他人のシャンプーのやり方をついつい観察してしまいます。お気に入りのシャンプー持参の方も多く、シャンプーはとても丁寧にマッサージするのですが、すすぎが極端に短く、中には泡が残ったままの方もいらっしゃいます。また、シャワーが意図しない方向に飛び散り他の人にかかるトロブルになる場面もよく見かけます。すすぎやすい前頭部、頭頂部はいいのですが、側頭部、後頭部、襟足などはシャワーがうまく当たっていない人が多いのです。

理美容師さんのすすぎを思い出してみてください。シャワーを頭皮に対して垂直に当て、片方の手で髪をたゆませ、手の平にたっぷりのお湯を溜めながらシャバシャバと軽く叩くようにすすぎ、シャワーが届きにくい地肌まで丁寧に時間をかけて洗い流します。せっかくシャンプー剤に気を使い、マッサージも丁寧にやって汚れを浮かす事ができても、すすぎで肝心の汚れを流すことが不十分であればシャンプー剤も浮かせた汚れもそのまま頭皮や髪の毛に残ってしまい、シャンプーの意味が全くなくなってしまうのです。

誰でも美容師の溜めすぎのような方法で、すすぎ残しの無いようきっちりすすぐにはどうしたら良いか?この疑問がサイクロンシャワー誕生のきっかけとなりました。早速、従来のシャワーに輪切りにしたペットボトルをガムテープで無理やり取り付けて試してみたところ、頭皮にぶつかった水がカップの中で激しく対流を起こすことがわかり「これはいけそうだ」と直感、直ちに開発に着手しました。その後多くの協力者の方々の力もお借りし、材質や形状、カップの長さなど試行錯誤を重ねた結果、このサイクロンシャワーが生まれました。

サイクロンシャワーは、商品機能だけではなく『HOW TO (方法や技術)』を提供させていただく商品だと考えています。すすぎの大切さを知り、正しい洗髪を充分に理解した上でお使いになることが重要です。

頭皮のことを考えると、シャンプーは必ずしも毎日する必要はないと言われていますが、毎日のようにシャンプーする方は、時にはシャンプー剤を付けずにサイクロンシャワーでしっかりとすすぐだけの「お湯シャン」もお試しください。また、最初にシャンプー剤をつけて泡立ちが良ければあまり汚れていない証拠。サイクロンシャワーの溜すぎを活用してシャンプーの回数を調整しましょう。

サイクロンシャワーが正しいヘアケアへのより深い理解と、皆様の健やかな髪と頭皮づくりのお役に立てる事を願ってやみません。



■ 品 名	サイクロンシャワー
■ 品 番	EXP-TK-0001
■ 梱包内容	シャワー本体、アタッチメントカップ、ホースアダプタ3個、取り扱い説明書、付属Oリング
■ 重 量	約160g (シャワー本体+アタッチメントカップ)
■ 材 質	樹脂材料/ABS樹脂、ポリセタール樹脂、ポリプロピレン樹脂 金属材料/ステンレス ゴム材料/EPDM
■ 販 売 元	株式会社 イクスバンド・フィット
■ 製 造 元	株式会社 田中金属製作所

MADE IN JAPAN